

ボーリング柱状図

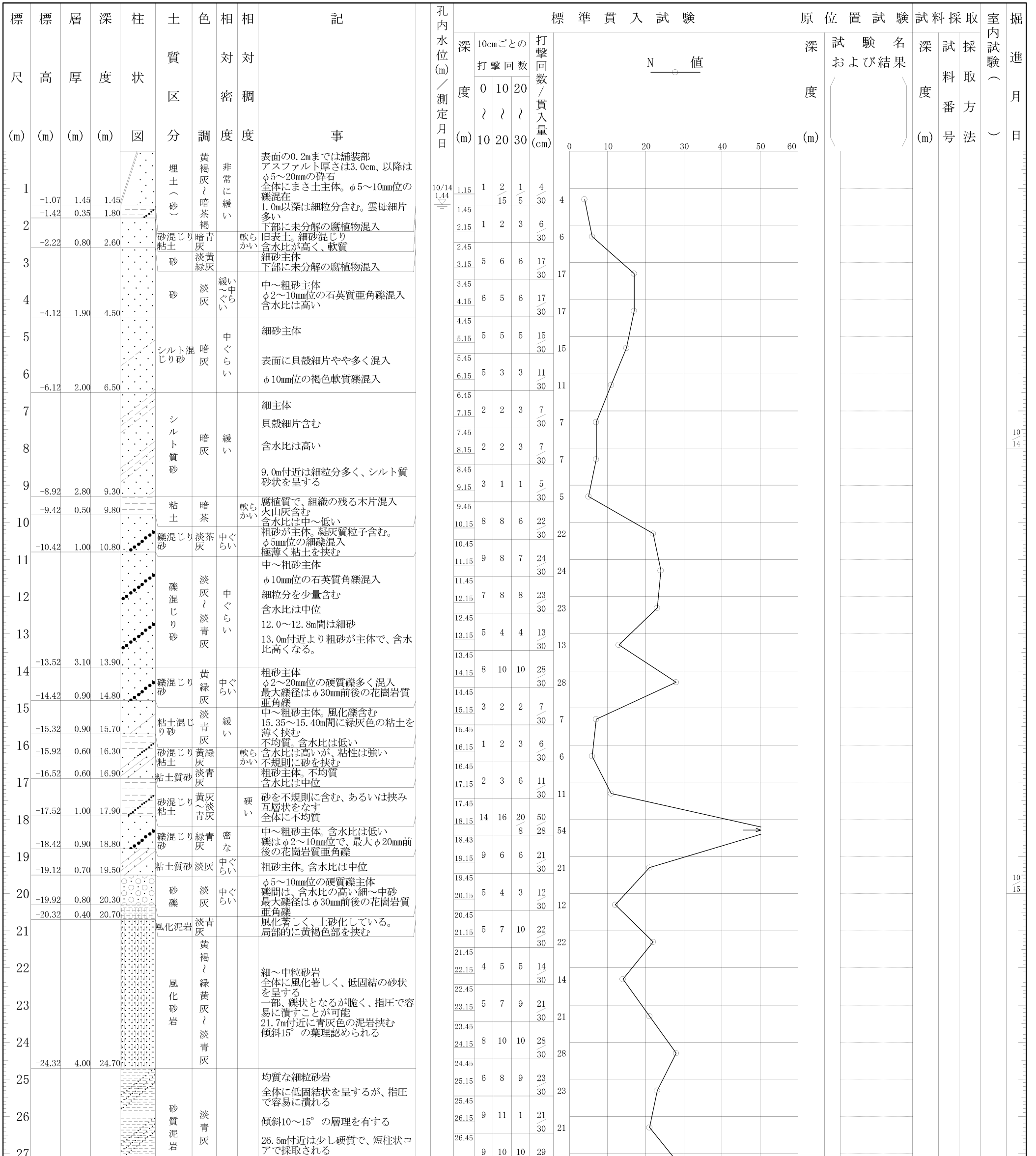
調査名 平成26年度 公営住宅下山門住宅（2区）新築工事地質調査委託

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 1		調査位置	福岡市西区 下山門			北緯	33° 34' 43.38"			
発注機関	福岡市住宅都市局 住宅部 住宅建設課			調査期間	平成 26年 10月 14日 ~ 26年 10月 24日			東経	130° 18' 23.57"		
調査業者名	三和地研株式会社 電話(092-524-2460)		主任技師	三角 富男		現代場人	三角 富男		ボーリング責任者	古橋 修	
孔口標高	KBM +0.38m	角	180° 上	方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°		使用機種	YBM 05	
総掘進長	49.00m	度	下 0°	向		エンジン	ヤンマー NFAD-8		ハンマー落下用具	半自動	
									ポンプ	YBM GP-5	



27				泥岩	青灰	粗粒の礫質砂岩 26.5m付近は少し硬質で、短柱状コアで採取される
28	-27.52	3.20	27.90	礫質砂岩	青灰	粗粒の礫質砂岩 固結状を呈する 礫はφ2~5mm位
29	-28.62	1.10	29.00	泥質砂岩	淡青灰	均質。固結状
	-29.07	0.45	29.45			
30						
31						
32				礫質砂岩	青灰 淡青灰	細~中粒砂岩 硬質部と軟質部が混在し、不均質 31~32m間は硬質で、短柱~短棒状 コアとして採取される
33						32m以深は、土砂化
34						33~34m間では、完全逸水する
35						34m以深は硬質で、φ10~30mm位の 礫状コアとなる
36	-34.92	5.85	35.30	泥質砂岩	淡青灰 淡灰	細粒砂岩主体 全体に固結状を呈するが、軟質 上部に暗茶色の炭質挟む
37						37.3m付近は少し硬質で、岩片状の コアとなる
38	-37.42	2.50	37.80	砂岩	淡青灰	硬質で円板~岩片状コアとして採 取 一部、少し軟質な部分あり
	-38.02	0.60	38.40			
	-38.42	0.40	38.80	泥質砂岩	淡青灰	岩片状となるも、少し脆弱
39				砂岩	淡青灰	硬質でφ20~30mmの岩片状コアと なる
	-39.22	0.80	39.60			
40				泥岩	淡青灰	均質 固結状を呈するが脆弱で、指圧で 容易に潰れる
41						
42	-41.62	2.40	42.00	泥質砂岩	淡青灰	全体に固結した粘土質砂状を呈す る脆弱で、指圧で潰れる
43						
	-43.22	1.60	43.60	砂岩	淡青灰	硬質で岩片状コア
44						
	-43.52	0.30	43.90			
45				砂質泥岩	青灰	全体に硬質で、岩片状コアとなる 一部に軟質部を挟む
46						
	-46.22	2.70	46.60			
47				泥岩	暗緑灰	全体に硬質であるが亀裂は多く、 φ10~30mm位の岩片状コアとなる 47.0m付近より、一時完全逸水する
48	-47.92	1.70	48.30			
49	-48.62	0.70	49.00	砂岩		細粒 新鮮、硬質であるが、亀裂は多く岩 片状コアとなる
50						

